

おださがプラザ・プレゼンツ～おださがゆかりのアーティスト

熊井 優ホルン・コンサート

A. グラズノフ

夢 変ニ長調 作品24

Aleksandr Glazunov: Reverie Op.24

V. パーシケッティ

ソロ・ホルンのための寓話 第8番 作品120

Vincent Persichetti: Parable VIII for Solo Horn Op.120

A. シヴィル

ホースパイプのためのセレナーデ

Alan Civil: Serenade for Hosepipe

菅野よう子

花は咲く

Kanno Youko: Hana wa Saku (Flowers will bloom)

他 ※プログラムは都合により変更になる場合があります

2015 年

1月10日[土] 13:30 開場
14:00 開演

おださがプラザ 多目的ルーム

(小田急相模原駅 ラクアル・オダサガ4階)

入場無料 (要整理券)

整理券は、12月19日[金] 8:30から、おださがプラザ、
相模原南市民ホール、相模女子大学グリーンホールで配布します
※お一人様2枚まで

※未就学年齢入場可 (座席が必要な場合は整理券が必要です)



ホルン
熊井 優
KUMAI YU

相模原市出身。若松小学校卒業。大野南中学校吹奏楽部でホルンを始める。東海大学付属相模高等学校を経て、武蔵野音楽大学卒業。サントリーホールデビューリサイタルRAINBOW21、小澤征爾音楽塾、サイトウキネンフェスティバル松本、北九州国際音楽祭等出演。その他、国内外のオーケストラに多数客演。2011年、佐渡裕が芸術監督を務める兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)に入団。3年間の任期を終え2014年退団。現在は神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員として活動中。

これまでにホルンを故・伊藤泰世、今井仁志、日高剛、山内研自、ラースロー・ガールの各氏に、室内楽を吉田将、ロジャー・ボボの各氏に師事。インターナショナルホルンターゲ・テルフス(オーストリア)、マイスタークラス in ヴァイカースハイム(ドイツ)にてA.コスター、E.ベンツェル、W.ガーク、C.ランペルト、J.インターホルツァーの各氏の下、研鑽を積む。金管合奏団「響」、ORIENT BRASS QUINTET 各メンバー。相模原音楽家連盟会員。2010年政令指定都市移行時より相模原市シティセールスサポーターとして市の広報活動に協力している。



伴奏
川瀬 由紀子
KAWASE YUKIKO

北海道室蘭市出身。武蔵野音楽大学卒業後、ウィーン国立大学冬季セミナー、リートインクライスサマーセミナーにて研鑽を積む。日本でも数少ないマルチピアニスト。クラシックではソロの他、伴奏、アンサンブルピアニスト(弦楽器、管楽器、打楽器、声楽)として活動。詩人、朗読、画家、舞踏家とのコラボレーションやポップス、シャンソン、スタンダードジャズ、演歌、即興などもこなす等その才能は、ピアノを通して多くの分野へ活動を広げている。

第14回長江杯国際ピアノコンクール第二位(一般A)

第12回JILAコンクール優秀伴奏賞



主催:公益財団法人相模原市民文化財団

問合わせ:おださがプラザ 電話 042-741-7497